

主担当経営指導員	発達計画項目	内容と定量目標	定量結果
1 経営発達支援事業の内容			
I 地域経済動向調査			
西家 西家 松下 松下	(1) ① 中小企業景気動向調査の実施(全国連) ② 小規模企業景気動向調査の実施(県連) ③ 観光関連情報の情報 ④ 経指カルテ	・15事業所 四半期 ・4業種10事業所 各月 ・整理、共有、分析 ・情報共有(連絡会) 各週 ・カルテ共有(月例会) 各月	60事業所延数 120事業所延数 随時実施 48回 12回
松下 松下 山本 西家 鶴見 鶴見 松下	(2) ① 市観光打ち合わせ会 ② 市農業商工打ち合わせ会 (3) ① 三島信用金庫 情報交換会・韮山 ・長岡中央 ・大仁 ・田京 法人サポートへ報告	・情報交換、施策 各月 ・情報交換、施策 各月 ・市内経済動向 各月 ・経営革新情報 各月 ・創業承継情報 各月 ・情報交換等 年数回	11回 10回 8回 7回 8回 8回 2回
II 経営分析・需要動向調査・経営計画の策定・実施支援			
西家	(1) ① 経営発達計画の周知等	・ホームページ開示	28年2月新規
山本	② 経営振り返りシートの活用 (例) 巡回450の内、振返30で内15経営計画まで作成。 1班 大仁 ◎鶴見、加藤、日吉 2班 長岡 ◎西家、松下、山本 3班 韮山 ◎山本、古屋、相原、日吉	・巡回(観光関連の販路支援) 450巡回(年間)/ 150巡回×3チーム ・専門家派遣の実施/前年17回 ・振り返りシート30(年間) 10企業×3チーム ・経営計画策定支援15 5企業×3チーム ・経営計画策定 後フォローアップ 15企業	505巡回 26回 20企業 31企業 31企業
鶴見	(2) ① 経営計画作成セミナー・個別相談会の開催	・前期20企業/後期10企業計30 ・経営計画策定 後フォローアップ 30企業	39企業22企業 31
松下 松下	② 需要動向調査 ③ マル経、第2マル経の周知と利用	・整理、共有、分析 ・周知と相談	随時実施 マル経1件
III 創業・第二創業(経営革新)支援			
山本	(1) ① 創業塾	10事業所 ・連携し周知と掘り起し ・フォローアップ	27(創前10、創後17)
西家	② 経営革新、第二創業、事業承継、M&A等	経革4事業所 ・フォローアップ ・掘り起し ・他補助金申請(あれば)	4事業所 3事業所
西家 西家 西家 西家 松下 松下	(2) 雇用創出支援 ① 「就職情報サイト」 ② 情報の交換会 ③ 市内事業所が出展 ④ インターンシップ事業 ⑤ 静岡県事業引継ぎ支援センターと連携 静岡県よろず支援拠点と連携	HPの立ち上げ 10事業所 伊豆総合高校 2回 15事業所 20事業所 数値目標は「なし」 数値目標は「なし」	7事業所 1回 14事業所 20事業所 宣伝のみ 連携個別7回 市支援拠点設置2月より

主担当	発達計画項目	内容と定量目標	定量結果
IV 小規模事業者販路開拓支援			
日吉	① 「ブランド商品認定事業」	ブランド認定 10事業所10商品	7企業17品目
日吉	② 「アンテナショップ事業」	販路支援・BtoB/県へ予定5	成果物5件
鶴見	③ 「伊豆の国市産業振興祭の開催」	ブランド20 経営革新10	26事業所 6事業所
西家	④ 「その他販路支援」 食彩トレイドフェア 県連販路開拓支援事業に出展 三信ビジネスマッチング	15事業所	12事業所
日吉		5事業所	5事業所
西家		7事業所	7事業所
鶴見	⑤ 定住促進事業 市民の住宅新築及びリフォーム 出張相談会を開催する	施工150事業所 月2回	170事業所 24回
		月1回	12回
吉村	⑥ 高齢者の生活支援を市と連携 ⑥ 「プレミアム商品券事業」	研究会の実施	検討会5、報告会1
日吉		登録店250事業所	290事業所

2 地域経済の活性化に資する取り組み

I 地域活性化事業			
吉村	(1) 「伊豆の国市産業経済懇話会」	年数回開催	5回
—	(2) 伊豆の国市産業振興祭(上記 IV③省略)	—	—
—	(3) 観光商工打ち合わせ会(上記 I(2)①省略)	—	—

3 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組み

I 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること			
—	(1) 地域金融機関との連携(上記 I(3)①省略)	—	—
II 経営指導員等の資質向上等に関すること			
吉村	(1) 人事評価制度の実施 全職員対象。	年数回	3回
吉村	(2) 研修の参加 県・県連研修会 各経指1回以上 金融機関研修会、中小企業大学校 各経指1回以上	各全職員、年数回	5回11人区
松下	(3) 勉強会を月1回定例的に開催(会長含めた)	各月	5回
松下	(4) OJT教育 ①経営計画作成(セミナーと持続化補助金) ②専門家派遣に同席③巡回(二人で) 若手職員、相原、加藤、山本(泰)、日吉、古屋、山本(京)など	同左	3セミナー実施
松下	(5) web研修	年間で実施	各職員内容確認のみ
III 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること			
吉村	(1) 本会総務委員会(月1回実施)	年数回	11回
吉村	(2) 理事会(年 年2回診断士等	年5回程度	5回
松下		年2回	2回
松下	(3) 県連、市へ報告	年2回程度	市、県連
松下	(4) 結果を本会のホームページ	年度末	評価後最終で掲載する